よみましょ・みましょ

▼こどもとしては親がやいやいいっても気持ちがむかないとやれない。普通のものであれば自分で計画をたててやるだろう。

自分としても宿題が重荷となったことがあり、気にかかってしかたがなかった。

教科とともに先生が別々であるのであつまれば相当になる。先生で話し合いをもち宿題を調整してほしい。

▼話し合いをもち少なく出すようにしているが、少しづつでもあつまればかなりの量になるだろう。

外国では体力づくりを基本にしてこども中心に考えられている。勉強は午前中に、午後は体力づくりに当てられていて、日本のようにガリ勉主義ではない。

体重はこどもの状態を知るためのバロメーターである。夏休みの直前、直後に計量してこどもを観察することも大事なことだ。

勉強をようしない友だちをいかにやらすようにさすか、隣、近所の父兄はもとより、こども自体も考えるべきだ。一緒に勉強をするとか、こども同志が助け合っての集団学習など、体育と同じようなグループ学習の考えもよいと思う。

▼つめこみ主義をやめて、夏休みには勉強をしなくてもよいことにして、情操を豊かにするため読書をすすめ、本に親しみをもたすようにしてはどうか。せめて朝食前に十五分間の読書をするとか、体操はよいことであるから励行してもらいたい。

▼夏休みはこどもと先生、親子のつながりを深め、親しさをますよい機会ではなかろうか、たのしい夏休みであるように市全体で連絡をとりあい考えていきたい。

集団学習と読書を

体力づくりで明るいまちを

市民体育館落成

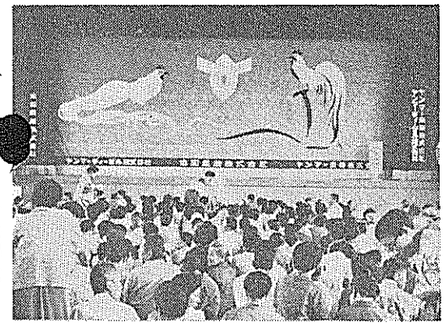
市民体育館の落成式と記念行事は、予定どおり去る六月二十三日から二十五日の三日間にわたって開かれました。

二十三日は二百人余りの関係者が出席し、神事ののち、金堂市長から「待望の体館兼中央公民館ができた。体力づくりによって若く健康な市民と、明るいまちづくりをしたい」とのあいさつがあり、つづいて工事報告、県知事（代読）らの祝辞などもあって、落成式を終りました。

翌二十四日、追手前高、高知工高らの体操選手による徒手と器械体操、土佐女子高対高知西高の六人制のバレーボール、ほかに柔道、剣道、なぎなた居合道、柔法などの型の演技などが披露されました。

最後の二十五日は千三百人余りの観客を集め、NHKのラジオ「上方寄席」の公開録音と、武政英策氏の指揮によって南国市の歌、南国おどりの発表会が行なわれました。

写真、右は追手前高校女子体操選手による器械体操



写真は「上方寄席」に集った市民と、協和農機・ヤンマー農機から贈られた三百万円のドン帳

作曲の武政氏に感謝状

市の歌と南国おどりの補作者であり、作曲者でもある作曲家の武政英策氏（高知市在住）の労苦に対し、発表会にさきだって、金堂市長から感謝状と記念品を贈りました。

武政氏は松山市の出身で、戦後高知市に在住し、〝南国土佐を後にして〟の編曲で名をはせました。こんどの市の歌についても献身的な協力を得たものです。

（写真は感謝状を受ける武政氏）

市議、知事選に投票するための申請を

さきの衆議院、県議選に脱漏などで投票できなかった方や、転入（本年六月一日以前）、または二十歳（昭和二十二年三月二日から同年九月一日までの出生）になって新らたに選挙権を得た人は、選挙人名簿への定時登録申請をしてください。

申請期限の九月一日午後五時までに申し出をしないと、ことしの市議、知事選に投票できません。

軌道に乗った

前浜地区のこどもの会

前浜地区のPTAでは、昨年の末からこどもたちの健全育成を願って、各部落単位にこども会の結成を進めていましたが、ことしの春からぞくぞく誕生し、充実した歩みを続けています。

まず三月は会長、副会長、班長などの役員を選び、今年の事業計画などの組織づくり。▽四月は新入生を迎える会、プレゼントやゲーム、映画会。▽五月は子供の日の記念行事で、たのしい図画や工作、母の日にはお母さんたちを招待し、母をたたえる会を開き、作文や歌の披露。▽六月は歌や寸劇でたのしく過ごし、▽七月は七夕の夕べで、なぞなぞなどのゲームや映画と多彩な行事を行なって健全な歩み方をしています。

これには地元の先生をはじめ、PTAの役員の方、老人クラブの方たち、民生委員など、地区総ぐるみによる援助によるもので、今後の活動が期待されています。

（写真はロボット工作にあつまった前浜西組こども会の面々）

ことしは中学校下単位で予選

こども会ソフトボール大会

八月目を数える夏休みこども会ソフトボール大会は、今年から市内の四中学校下の単位で地区予選、その後に中央大会を行なうことになりました。

昨年までは参加全チームを一カ所に集め、一日に全試合を行なっていましたが、女子のフットベスボールも合わせて行なうことと、参加チーム数、交通事情などを考慮して、予選を行なうことになったものです。

なお、開催の場所、期日などはつぎのとおりですが、くわしいことは各中学校、または補導センターへ直接問い合わせてください。

予選

▽八月十日＝香南中、▽十四日＝香長中、▽十七日＝鳶ケ池中（または長岡小）▽二十一日北陵中（または久礼田小）

中央大会

▽八月二十三日＝香長中

チーム編成

ソフトボール＝中学五人、小学四人、補欠中、小各一

フットベスボール＝中学四人、小学六人、補欠＝中、小各一

申し込み＝七月末日

参加費

参加チーム全部にバット及びボール（女子チームにはフットボール）各二個宛交付します。

よみましょ・みましょ

〝ゴミ〟をつくらない模範的修学旅行

後免・野田小学校

ことしの春のことです。

後免、野田小学校六年生（五十二人）は島村、宮崎両先生に引率されて、琴平、高松などに二泊三日の修学旅行をしていました。

この旅行にあたってこどもたちは自主的に四つの班を編成して、各班長は大きなビニール袋を二つ、各自は小さなビニール袋と新聞紙を用意し、ゴミ、紙くずを落さない旅行をしました。

車内に大きな袋を通路に置き、食べかす、紙くずをこれに入れ、一般客の利用にも心よく提供していましたが、琴平で下車したときは一枚の紙くずもみかけませんでした。

たまたま同乗し、この善行をみていた武田次郎氏（高知市立中央公民館長）は感激し、このことを四鉄のモニターをしている稲語延寿氏に話をされましたが、その後稲語氏は同校を訪問されるとともに、六月二十九日に松山放送局からラジオ放送、〝午後のロータリー〟で、うれしいことの随想のなかで、この模範的な修学旅行のように、すべての学校、団体がこのようにごみを落さない旅行、ごみをつくらない運動会であってほしいと激賞しました。

8月は

県・市民税（第2期分）の納期です

31日までにかならず指定金融機関（農協、信連）へ納入しましょう。